

米国主催多国間演習ヴァリアント・シールド24への参加について（口頭要請）

令和6年5月24日（金）に北関東防衛局から、「米国主催多国間演習ヴァリアント・シールド24にて、令和6年6月15日（土）（予備日：16日（日））に北海道大演習場において、空挺降下訓練の実施を予定しており、陸上自衛隊の空挺団及び米陸軍空挺部隊を米軍機に搭乗させるため、米軍横田基地を使用することを予定している」との情報提供があった。

従前より、当連絡会から米軍横田基地に対し、土曜日、日曜日、日本の祝日等において、航空機の飛行等による騒音を発生させないことや、通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないよう求めてきたところである。

については次のとおり要請する。

- 騒音が増加することがないように周辺住民に十分配慮すること。今回の訓練は、土曜日・日曜日に実施の予定であることから、徹底すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。
- 基地の外に影響を及ぼさないよう安全対策の徹底を図ること。
- 通常の運用時間帯以外での航空機の運用を極力実施しないこと。
- これらの事項について、訓練に関わる米陸軍空挺部隊に周知すること。

令和6年5月24日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー L. ラダン大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	酒井大史
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	杉浦裕之

幹事 福生市長 加藤育男